

医学研究実施のお知らせ

函館五稜郭病院（泌尿器科）では倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を得て以下の研究を実施しております。このお知らせは、「文部科学省・厚生労働省 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲載しています。

【研究課題名】

初発 Ta 高異型度膀胱がんに対する治療成績の多施設共同後ろ向き観察研究

【研究の概要】

●意義と目的

膀胱がんに対する治療は経尿道的手術（内視鏡手術）をはじめ、膀胱内に抗癌剤を注入する膀胱内注入療法や BCG 注入療法などが存在します。さらに検査結果によっては2回の経尿道的手術を繰り返す治療も推奨されています。一方で Ta 高異型度膀胱がんではその治療薬や治療戦略は定まっておらず、各施設における経験をもとに治療法が選択されていることが多いのが現状です。

Ta 高異型度膀胱がんでは再発の抑制に寄与する治療が不明であり、適切な治療方法を検討する事を目的とします。

●対象となる方

2007年1月1日から2018年10月31日までに経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられた方の中で、初発 Ta 高異型度膀胱がんと診断された方。

全体で300例、当院は100例の予定です。

●研究期間と費用について

病院長承認日～2019年12月31日までです。

この研究に対する研究費の助成などは受けていません

●研究に利用する試料、情報等

利用する情報は、対象となる患者さんの年齢、性別などに加え、腫瘍の臨床情報、特に腫瘍の大きさや形状、治療経過、再発の有無、再発の時期などです。また病理学的情報として深達度や組織型などが挙げられます。

●プライバシーの保護

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報を削除し、当院で発行した匿名化 ID 番号を使用しますので個人情報が外部に漏れることはありません。

●情報公開

研究結果は学会をはじめとする国内外の学術集会、および学術雑誌で発表を行う予定です。その際も個人が特定できる情報は利用しません。

●研究組織

研究事務局 札幌医科大学医学部泌尿器科学講座 研究代表者：舩森 直哉

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、ご連絡いただいた時点で既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果などからあなたに関するデータを取り除くことができず、研究参加を取りやめることができなくなります。

函館五稜郭病院 泌尿器科

研究責任医師：高橋 敦

電話：0138-51-2295（病院代表番号）

（対応時間：平日9：00～17:00 泌尿器科外来 夜間・休日は中5病棟）